

2006年10月5日

株式会社 日立リビングサプライ

パソコンを使わずにデジタル録音ができる
ポータブルCD・MP3レコーダーを発売
ポータブルタイプでは業界で初めて(*1)、ライン入力録音も可能

株式会社 日立リビングサプライ(*2)(取締役社長:常吉 信吾)は、パソコンを使わずにデジタルオーディオプレーヤー等にデジタル録音(MP3形式)が可能な、ポータブルCD・MP3レコーダー「i.µ's(アイミューズ)(*3)」(HMR-1)を11月下旬から発売します。本製品は、ポータブルタイプでは業界で初めて、MDプレーヤーやカセットプレーヤー等、ライン入力端子に接続した機器の音源もMP3形式の音楽データに変換できます。

型式および発売日

商品名	型式	希望小売価格	発売日	当初販売台数
ポータブルCD・MP3レコーダー	HMR-1	25,200円(税込)	11月下旬	10,000台/月

新製品の主な特長 <ポータブルCD・MP3レコーダー「i.µ's(アイミューズ)」HMR-1>

1.音楽CDの音源をパソコンを使わずに、デジタル録音(MP3形式)可能

音楽CDの音源を、パソコンを使わずにMP3形式の音楽データに変換し、SDメモリーカード(*4)やUSB接続(*5)のデジタルオーディオプレーヤー(*6)にデジタル録音(MP3形式)できます。

2.ポータブルタイプでは業界で初めて、

ライン入力端子に接続した機器からもデジタル録音(MP3形式)可能

MDプレーヤーやカセットプレーヤー、レコードプレーヤー等、本機のライン入力端子に接続した機器の音源も、パソコンを使わずにMP3形式の音楽データに変換し、録音することができます。

3.再生機能も搭載

音楽CDやSDメモリーカードはもちろん、USB接続機器やライン入力端子に接続した機器の音源も再生することができます。市販のスピーカーと接続することで、オーディオシステムとしても使用できます。

4.電池での駆動が可能のため、持ち運びが可能

専用ACアダプター(付属)の他、単3形乾電池4本(別売)でも駆動できるため、外出先など、様々な場所での使用が可能です。

- (* 1) 2006 年 10 月 5 日現在。ポータブル CD ・ MP3 レコーダーにおいて。当社調べ。
- (* 2) 日立製作所の 100% 子会社。主な業務は家電製品を中心とした製品の調達、販売。
- (* 3) 当社デジタルオーディオプレーヤーで採用しているネーミングです。
- (* 4) SD メモリーカードは別売です。
- (* 5) 本機は USB マスストレージクラスの接続機器に対応しています。
- (* 6) 次のような仕様のデジタルオーディオプレーヤーは、本機では使用できません。
 - MP3/WMA(DRM 非対応)形式以外の独自形式を採用しているもの。
 - MP3/WMA(DRM 非対応)形式のファイルをパソコンから転送する際に、専用ソフトを使って独自の暗号化(著作権保護)を施すもの。

需要動向と開発の背景

近年、デジタルオーディオプレーヤーは、大容量記録・小型・軽量・スタイリッシュなデザイン性があるものを中心に、急速に需要が高まっております。しかし、デジタルオーディオプレーヤーで音楽を再生するためには、音楽 CD 等の音源をパソコンでデータ変換する必要があるため、より簡単に音源をデータ化できる手段が求められています。

そこで今回、幅広いユーザー層に使用して頂ける商品として、パソコンを使わずに簡単に音楽 CD 等の音源を音楽データ (MP3 形式) に変換できるレコーダーを開発しました。

お客様問い合わせ先

株式会社 日立リビングサプライ
電話 / 0 1 2 0 - 8 8 0 2 2 8
ホームページ : <http://www.hitachi-ls.co.jp/>

以上

(添付資料)

ポータブル CD・MP3 レコーダー「i. μ's (アイミューズ)」(HMR-1)の詳細説明

1. 音楽 CD の音源をパソコンを使わずにデジタル録音 (MP3 形式) 可能

音楽 CD の音源を、パソコンを使わずに MP3 形式の音楽データに変換し、SD メモリーカード (*1) や USB 接続 (*3) のデジタルオーディオプレーヤーにデジタル録音 (MP3 形式) できます (*2)。

(*1) SD メモリーカードは別売です。

(*2) 次のような仕様のデジタルオーディオプレーヤーは、本機では使用できません。

MP3/WMA(DRM 非対応)形式以外の独自形式を採用しているもの。

MP3/WMA(DRM 非対応)形式のファイルをパソコンから転送する際に、専用ソフトを使って独自の暗号化(著作権保護)を施すもの。

(*3) 本機は USB マスストレージクラスの接続機器に対応しています。

2. ライン入力端子に接続した機器からもデジタル録音 (MP3 形式) 可能

ポータブルタイプの CD・MP3 レコーダーとしては業界で初めて (*4)、MD プレーヤーやカセットプレーヤー、レコードプレーヤー等、本機のライン入力端子に接続した機器の音源も音楽データに変換し、録音することができます。懐かしのカセットテープやレコードの音源も、デジタル音源として残せます。

(*4) 2006 年 10 月 5 日現在。ポータブル CD・MP3 レコーダーにおいて。当社調べ。

3. 再生機能も搭載

ヘッドホン端子を搭載しているため、音楽 CD や SD メモリーカードはもちろん、USB 接続機器やライン入力端子に接続した機器の音源も再生することができます。市販のスピーカーと接続することで、オーディオシステムとしても使用できます。

4. 電池での駆動が可能なため、持ち運びが可能

専用 AC アダプターの他、単 3 形乾電池 4 本でも駆動でき、外出先など様々な場所での使用が可能なため、使用シーンが広がります。

5. 曲間分割機能を搭載

ライン入力録音時に、無音部分を検知し、自動的にファイルを分割します。これにより、再生時の曲の頭出しが簡単にできます。

6. サウンドイコライザを搭載

NORMAL・POP・ROCK・CLASSIC の 4 種類のイコライザを搭載しています。好みの音質を選んで再生できます。

7. プログラム・リピート・ランダム機能を搭載

プログラム機能（音楽 CD のみ）を使用することで、好みの曲だけを録音・再生することができます。また、リピート機能やランダム機能も搭載しているため、色々な楽しみ方が可能です。

新製品の主な仕様

CD プレーヤー部	対応 CD	音楽 CD(CD-DA)、CD-R・CD-RW(CD-DA) (*5)
	再生機能	プログラム数 20 曲/リピート/ランダム
SD メモリーカード・ USB 端子部	対応メモリ (*6)	・ SD メモリーカード(128MB ~ 2GB) (*7) ・ USB マスストレージクラス対応デジタルオーディオプレーヤー (*8) ・ USB マスストレージクラス対応 USB メモリ (*9)
	録音フォーマット	MP3 形式
	録音ビットレート	SHQ(192kbps)/HQ(160kbps)/SP(128kbps)/LP(64kbps)
	再生形式	MP3、WMA(DRM 非対応)
ディスプレイ部		セグメント(英数字)
サウンドイコライザ		NORMAL/POP/ROCK/CLASSIC
重低音再生		BASS(ON/OFF)
端子	SD メモリーカードスロット	
	USB 端子(タイプ A)	
	ライン入力端子(ステレオミニジャック)	
	ヘッドホン出力端子(ステレオミニジャック)	
外形寸法(突起部含まず)		幅 170 × 高さ 30 × 奥行 130(mm)
質量		340g(本体のみ)
電源		AC/DC(単 3 形乾電池 4 本(別売))
付属品		専用 AC アダプター、キャリングポーチ、専用ライン入力ケーブル

(*5) CD-R/CD-RW は、記録状態によって再生できない場合があります。

(*6) 全ての SD メモリーカードや USB マスストレージクラス対応機器の動作を保証するものではありません。

(*7) SD メモリーカードは別売です。miniSD メモリーカードを使用の場合は、別売のアダプターが必要です。

SDHC(4GB 以上)、マルチメディアカードは使用できません。SD カードの種類によって音飛びする場合があります。

(*8) USB ケーブルを使用の場合は、1.5m 以下のケーブルを使用してください。1.5m 以上の場合、USB 接続した機器を認識しないことがあります。

次のような仕様のデジタルオーディオプレーヤーは、本機では使用できません。

MP3/WMA(DRM 非対応)形式以外の独自形式を採用しているもの。

MP3/WMA(DRM 非対応)形式のファイルをパソコンから転送する際に、専用ソフトを使って独自の暗号化(著作権保護)を施すもの。

(*9) USB メモリは別売です。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
